

# 平成 9 年 (1997 年) 東京都産業連関表 (延長表)

－ 概 要 －

平成 14 年 7 月

 東京都

# は じ め に

東京都では、これまでに東京都の産業構造を明らかにする基礎統計として、昭和60年（1985年）表以降、5年ごとに東京都産業連関表を、その中間年に東京都産業連関表（延長表）を作成し、皆様に御活用いただけてきました。

この度、新たに「平成9年（1997年）東京都産業連関表（延長表）」を公表することになりました。

産業連関表は、経済の構造変化の把握が可能であるのみならず、将来計画の為の経済構造の予測や各種の公共事業計画の評価など広い分野で利用できる統計表です。特に、東京都産業連関表は「東京都生産額」と「その他地域（46道府県）生産額」をそれぞれ分けた2地域間表になっています。

また、東京の経済の特徴である本社活動、昼間流入人口の経済活動等も明示するなど、特色のある産業連関表になっています。

この東京都産業連関表を、東京都の経済構造を明らかにする基礎統計として、皆様に幅広くご活用いただければ幸いです。

最後に、本表の作成に当たり、立正大学石田孝造教授、慶應義塾大学清水雅彦教授、同桜本光教授、同新井益洋教授をはじめ、ご協力いただいた関係各機関の方々に厚くお礼申し上げます。

東京都総務局統計部長 早 川 智